

第3回町田市学校の統合に伴う学区外通学と費用負担等検討委員会 議事要旨

- 1 開催日時：2023年1月27日（金） 午前10時00分～11時00分
- 2 開催場所：町田市役所10-1会議室
- 3 出席者
委員 丹間委員長、高橋副委員長、大野委員、宮崎委員、中委員、仲村委員、若月委員
事務局 田村学務課長、横山教育センター所長、辻教育センター担当課長、
(学務課) 都筑担当係長、奥津担当係長、菅根担当係長
(教育センター) 柴田担当係長
- 4 傍聴者 0名
- 5 議題
 - ① 第2回検討委員会の振り返り
 - ② 学区外通学の新制度案への意見交換のまとめについて
 - ③ 学校の統合と学区の再編に伴う特別支援学級等の設置について
 - ④ 学校の統合と学区の再編に伴う通学の費用負担への意見交換について
 - ⑤ 次回検討委員会について他

<配布資料>

- ①第2回町田市学校の統合に伴う学区外通学と費用負担等検討委員会議事要旨
- ②学区外通学の新制度案への意見交換のまとめについて
- ③学校の統合と学区の再編に伴う特別支援学級の対応について（別表1～4あり）
- ④学校の統合と学区の再編に伴う通学の費用負担への意見交換について
- ⑤（当日追加資料）まちだの新たな学校づくり通信（南第一小学校地区 2023年1月27日発行）

議事内容（敬称略）

- ・ご挨拶 教育センター横山所長より

1 第2回検討委員会の振り返り

配布資料①「第2回町田市学校の統合に伴う学区外通学と費用負担等検討委員会議事要旨」で説明

2 学区外通学の新制度案への意見交換のまとめについて

配布資料② 「議題2 学区外通学の新制度案への意見交換のまとめについて」参照
<質疑応答等>

○委員長 区分とご意見というのは、皆さんが選んだり、書かれたりしたものです
が、キーワードについては事務局でつけていただいたということですね。

○事務局 はい、そうです。

○委員長 キーワードというのもそれで合っているかどうか、ご自身の意見について
確認いただければと思います。よろしいですか。

では、ここでかなりたくさんのご意見が集まったと思いますけれども、
報告書に掲載するというお話をいただいています、そのときは意見の要
約とか、あるいは複数の意見をまとめるなど、そのようなことはされると
いうことでしょうか。

○事務局 事務局としましては、当初そのように考えておりましたが、一つ一つ
のご意見が貴重なご意見と受け止めましたので、まとめたりいたしません。
全てそのまま掲載させていただくつもりです。

○委員長 委員の名前は外してということですがけれども、意見はそのまま全て掲載
されるということですね。委員の皆様、それで問題ございませんか。よろ
しいですか。

○委員 (異議なし)

3 学校の統合と学区の再編に伴う特別支援学級等の設置について

配布資料③「学校の統合と学区の再編に伴う特別支援学級の対応について」

(別表1～4あり)で説明

<質疑応答等>

○委員長 特別支援学級の場合は距離にかかわらず補助をしている現状というこ
とですね。

○事務局 特別支援学級の通学費補助については、距離要件はありません。

4 学校の統合と学区の再編に伴う通学の費用負担への意見交換について

配布資料④「学校の統合と学区の再編に伴う通学の費用負担への意見交換について」

で説明

・各委員からの事前に提出した意見について、別添資料「議題4 ご意見カード取り
まとめ表」参照

・当日の追加意見なし。

<質疑応答等>

○委員長 いろいろな意見があったということで最終的な報告をするということ
ですか。何か検討委員会として一つに意見をまとめることはしないということ
ですか。

○事務局 はいそうです。いただいた意見ということで、学区外通学の意見と同様に

報告書の中でまとめさせていただきます。

次回検討委員会で意見を集約したものを報告させていただきますが、追加はないということなので、ほぼこの形になると思いますが、再度報告させていただきます。

○委員長 その2の下から二つ目のところで、バス停を一つ先で降りられるような柔軟な形がよいというご意見で、確かにそのとおりだと私も思いました。実際、私もバスを利用するときにそういう使い方をすることもありますので。それでお尋ねしたいのは、今、交通事業者は金額式IC定期券といって、どこからどこまでというふうに指定しないで、運賃の金額で乗れる定期を発売していると思うのですけれども、今、町田市制度としては、そういったものは利用できる、あるいは利用しているのでしょうか。

○事務局 町田市では、金額式IC定期の金額で計算をさせていただいています。町田市内を走る主なバスは、小学校については、今、町田市内だったらどのバス停でも定期の額は同額になっておりますので、距離要件が合っているお子さんでしたら、例えば、違うバス停で降りたとしても、補助の額は定期が一定なので、その3分の2になりますので、そういった利用の仕方はできます。

○委員長 他の自治体でも認めている場合が多いようですので、ぜひそこは柔軟な仕組みとして続けていただきたいと思いました。

5 次回検討委員会について他

①（追加説明）南第一小学校地区新たな学校づくりのスケジュール変更について

配布資料⑤（当日追加資料）「まちだの新たな学校づくり通信（南第一小学校地区2023年1月27日発行）」で説明

②次回検討委員会について

日時：2023年3月1日水曜日午後1時30分から午後3時30時

会場：町田市役所の市庁舎9階 9-3会議室で開催予定

議題：①本日の費用負担の意見交換の報告

②報告書案について